

次号予告

特集 データ解析コンペティション：インフォメディアリ・データの分析

チーム「五反田鉱業」におけるデータ解析コンペティションへの挑戦の軌跡……紺谷幸弘（㈱ブレインパッド）
関心度と忘却度に基づくレコメンド手法—単調性制約付きレコメンドモデルの構築—

……………岩永二郎・鍋谷昂一・梶原 悠・五十嵐健太（㈱NTT データ数理システム）
ファジィクラスタワイズ回帰を用いた共同購入型クーポンサイトの閲覧傾向分析

……………高野祐一・田中未来・鮭川矩義・竹山光将・神里 栄・千代竜佑・
小林 健・田中研太郎・中田和秀（東京工業大学）
人気感度と先行ポイントを利用した顧客セグメント化とその応用

……………白井康之（科学技術振興機構 ERATO 湊離散構造処理系プロジェクト）、森田裕之（大阪府立大学）、
中元政一（科学技術振興機構 ERATO 湊離散構造処理系プロジェクト）、小山 聡（北海道大学）

メーリングリストに登録しよう

本学会のメーリングリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。OR学会の活動に特に関心のある方ならば、誰でも登録できます。登録方法については、<http://www.orsj.or.jp/members/mlhowto.html>をご覧ください。

編集後記

●「研究の楽しさ」という新年にふさわしい輝かしい特集タイトルを見て、実は少し後ろめたい気持ちになりました。なぜなら、年度末に向かって増えていく日々の業務に追われ、研究を楽しむことから遠ざかっている自分自身のことを見透かされたように感じたからです。

●「研究の楽しさ」とは、レストランで美味しいものを食べたり、マッサージに行ったり、温泉でのんびりしたり…というような楽しさとは違った意味を持っています。受け身ではなく、自ら手を動かすことによつてのみ感じる事ができるものです。学部生の卒業論文であっても、本特集記事にあるような世界の最先端技術に挑戦する研究であっても、研究とは自分自身が

知らない未知なることへの挑戦であり、成果が出ないことに対する焦りとの戦いでもあります。本特集記事からは「研究を楽しんでいる雰囲気」がひしひしと伝わってきます。そして、「楽しいから研究をする」のではなく「研究を楽しむ努力をする」ことこそが、困難に立ち向かう勇気とやる気を生み出していくのだと、改めて感じた次第です。

●この号の編集後記の担当になったことを神様からのメッセージだと思い、今年目標は「研究の楽しさをもことん味わう」にしたいと思います。今年の機関誌も、会員のみなさまが研究を楽しむための一助になれば、編集委員としてたいへん嬉しく思います。

（武内陽子）

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 池上敦子（成蹊大学）

委員 池辺淑子（東京理科大学）、石井儀光（(独)建築研究所）、鶴飼孝盛（筑波大学）、草刈君子（㈱サイテック・ジャパン）、坂本英夫（㈱東芝）、佐久間大（防衛大学）、笹谷俊徳（東京ガス㈱）、高野祐一（東京工業大学）、武内陽子（公益財団法人 鉄道総合研究所）、鳥海重喜（中央大学）、生田目崇（中央大学）、松井知己（東京工業大学）、宮代隆平（東京農工大学）、矢野夏子（㈱構造計画研究所）、吉住貴幸（日本アイ・ビー・エム㈱）

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成26年1月号 第59巻 第1号 通巻637号

代表者 腰塚 武志

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 池上 敦子

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

・本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円（本体924円）年間予約購読料11,040円（税込）

・本誌への広告お申し込みは明報社（3546-1337）へ